



【ドイツ】



レポーター
プラトナー 通子 さん
(ドイツ・トリアー在住)



ドイツ連邦共和国

人口：約8200万人
面積：35万7201km²
首都：ベルリン（人口約340万人）

ドイツ最古の街で茶道を体験.....

私は日本では英語関係の仕事をしていて、ドイツには無縁でしたが、ドイツ人男性と結婚し、2007年春にドイツ最古の街トリアー(Trier)に来ました。ローマ時代の遺跡や世界遺産があり、モーゼルワインの産地でもある美しい街です。

今年は日独150周年...

ドイツと私の付き合いは、ほんの5年足らずですが、日本とドイツの交流は今年で150年にもなるそうで、それを記念してドイツ各地でも様々なイベントが行われています。

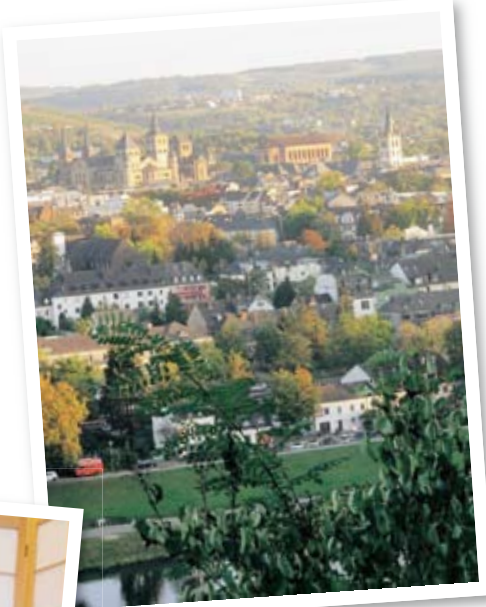
先日、独日協会主催で遠州流家元による茶道の実演が行われました。夫が独日協会の役員をしていることもあり、家族総出で参加して来ました。会場には在フラ



▲独日協会主催のお茶席

茶道の精神はドイツ人にも...

さて当日は、まず家元自らが選ばれた赤、黄、黒の三色からなるお菓子を頂きました。これはもちろん、ドイツの国旗を表しています。そしてお花は赤と白。おめめたい色であると同時に日の丸を表し、これで独日というわけです。その後、お茶を頂き家元のお話を聴きました。その時、「先の大震災の被災地の方々はその様な



▲ドイツと日本を象徴する和菓子

状況の下でも、互いに助け合い、思いやり、復興に向けて頑張られている。あれこそが茶道の精神。」とおっしゃっていました。会場を埋めていたドイツ人の心にも響いたようで、みなさん大きく頷かれました。掛け軸には、これも家元による書で「千里同風*」と書かれていましたが、まさに「千里同風」のひとつときでした。



▲※千里同風とは：
「天下太平で、平和であること」

ンクフルト日本国総領事も来られていました。正直、ドイツ人に茶道の精神は伝わるんだらうか？と心配でした。何しろ、ショートケーキのてっぺんにフォークをブスッとつきさしてサーブする人達なので…。確かに運ぶ途中でフォークが落ちることもなく合理的なのですが、日本人として、どうしても納得がいかないものがあります。

我が家でも...

家に帰って、3歳になる息子が卵焼き用の小さな泡だて器で、“ティーセレモニー(茶会)”をしているのを見て、もっと日本の素晴らしい文化や精神をきちんと受け継がなくては、と気持ちを新たにしました。

(文・写真:プラトナー 通子 さん)